

◎消防一般の経費

<b>消防運営事業</b>	【 消防総務課 】
---------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち  
 地域安全: 災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 消防職員等

意図 職員の健康管理、事務の効率化、各団体との情報交換等を実施し、消防業務の円滑化を図るため。

効果 職員の元気回復・体力増進、消防業務の効率化を図り、三浦半島地区、県、国レベルでの災害応援要請等があった場合の活動体制を確立し、迅速な活動をめざす。

【事業の内容】

- (1) 消防運営事業
  - ・ 旅費、各署所の光熱水費、負担金等の執行、事務用機器の賃借及び職員への被服の貸与など消防に係る一般事務を行った。
- (2) 福利厚生事業
  - ・ 職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項について計画し実施した。

【事業費】

(単位: 千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
57,726	57,269	53,988		3,281
主な支出内訳				
・ 消防運営事業				
事務補助嘱託員報酬 1人				1,028
事務補助嘱託員費用弁償				147
普通旅費及び消防学校等研修旅費				1,329
各署所光熱水費				22,607
職員貸与被服費				11,290
各署所及び自動車電話等電信料				3,391
寝具類供給業務委託料				2,917
電子複写機等保守委託料				1,230
消防職員採用試験委託料				104
電子複写機等賃借料				1,126
神奈川県消防学校研修負担金				1,118
全国消防長会等負担金				540
・ 福利厚生事業				
職員福利厚生に係る事業委託料				5,440

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 5常備消防費

◎消防一般の経費

職員給与費

【 消防総務課 】

【対象となる職員】

消防本部

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費		2,234,168
・ 給料	一般職	936,584
	消防職職員	241人
	再任用(短時間)	2人
・ 職員手当等		984,170
	扶養手当	44,383
	地域手当	149,703
	通勤手当	22,033
	超過勤務手当	60,461
	休日給	94,688
	夜勤手当	18,704
	管理職手当	16,095
	特殊勤務手当	15,207
	期末勤勉手当	387,699
	住居手当	46,444
	退職手当	107,897
	管理職員特別勤務手当	1,531
	子ども手当	19,325
・ 共済費		
	市町村職員共済組合負担金	313,414

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 5常備消防費

◎消防一般の経費

行事開催事業

【 消防総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち  
地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 自治会等

意図 各自治会、企業に対して消防の装備及び災害防ぎょ訓練等を展示し、広く防災意識の高揚を図るとともに、消防への理解と信頼を深めるため。

効果 各自治会、企業等、地域ぐるみの市民等の防火防災意識を深めることができる。

【事業の内容】

(1) 行事開催事業

・市内各自治会、企業等に消防出初式への参加を通じ、防火防災意識を高めた。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
238	238	195		43
主な支出内訳				
・ 行事開催事業 消防出初式参加団体等報償金				150

◎消防一般の経費

消防施設管理事業

【 消防総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 消防職員等

意図 庁舎の老朽化による事故を防止し、公務が円滑に執行できる職場環境を確保すると共に、災害時の拠点として活用できるよう機能を維持するため。

効果 災害時の拠点となる消防庁舎の機能を維持することができる。

【事業の内容】

(1) 消防施設管理事業

- ・各署所の修繕、保守点検等消防庁舎の維持管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
22,668	28,712	27,824		888
主な支出内訳				
・消防施設管理事業				
各署所維持修繕料				11,224
消防用設備等点検手数料				319
自家用電気工作物保安管理業務手数料				737
自家用発電機定期点検手数料				191
庁舎清掃管理業務委託料(本部 外9カ所)				15,120
ヒートポンプチラー保守点検委託料				233

◎警防対策の経費

<b>警防活動事業</b>	【 警防救急課 】
---------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち  
 地域安全: 災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 消防職員等

意図 消防職員の技術の向上を図り、各種災害に即時対応できるよう機材の維持管理をするため。

効果 組織全体のレベルアップ・事故の絶無を目指し、市民を災害から守る。

【事業の内容】

(1) 警防活動事業

- ・ 警防活動に必要な備品の整備、機器の保守点検等を行うとともに、消防学校に職員を派遣し、技術の向上を図った。

【事業費】

(単位: 千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
22,387	22,844	21,494		1,350
主な支出内訳				
・ 警防活動事業				
防火水槽土地借用謝礼(43件)				129
普通旅費及び研修旅費				147
警防活動用消耗品費				2,861
消防車両燃料費				7,982
消防車両修繕料				6,094
高压ガス容器耐圧検査手数料				380
高压ガス製造所保安検査手数料				158
自動車等損害保険料				1,065
梯子車梯体点検委託料				399
軌道下消防用ホース横断施設定期点検等委託料				144
警防活動用備品購入費				714
神奈川県消防救助技術指導会負担金				0
神奈川県消防学校研修負担金				116
公課費(自動車重量税 14台)				840
公設防火水槽総数 275個				

◎救急対策の経費

<b>救急活動事業</b>	【 警防救急課 】
---------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち  
 地域安全: 災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 救急救命士を含む救急隊員

意図 救急体制の充実を図るため。

効果 市民の救命率の向上を図る。

【事業の内容】

(1) 救急活動事業

- ・救急救命士及び救急隊員を養成し、救急体制の充実を図るとともに、市民を対象に普通救命講習等を実施し、市民の救命率の向上を図った。
- ・救命率の向上を図るため公共施設等に設置した自動体外式除細動器(AED)を引き続き配置した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

救急業務の高度化の推進(5-1-4-⑤)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
15,823	13,676	12,923		753
主な支出内訳				
・救急活動事業				
救急救命士等研修旅費				669
傷病者収容書印刷費				90
救急用医薬材料費				2,049
救急救命士等申請手数料				23
メディカルコントロールに係る賠償保険料				74
救急車搭載機器点検委託料				660
救急医療廃棄物廃棄処理委託料				184
メディカルコントロール指示等委託料				2,926
自動体外式除細動器(AED)賃借料				2,524
神奈川県消防学校研修負担金				422
メディカルコントロール協議会負担金				790
救急救命士養成負担金				460

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 5常備消防費

◎指令業務の経費

<b>指令活動事業</b>	【 指令情報課 】
---------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち  
地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 市民等を各種災害から保護するため。

効果 災害に強い、安心して暮らせるまちづくりを図る。

【事業の内容】

(1) 指令活動事業

- ・ 市民等から各種災害通報を受信し、災害規模や種別に応じた消防・救急隊を選定し出場指令を行った。
- ・ 消防・救急活動を円滑に遂行するための支援業務及び関係機関との連携のための情報伝達業務を実施した。
- ・ 消防無線の広域化・共同化及び消防指令業務の共同運用に係る整備計画策定に必要な実施設計を県及び県内市町と共同で行うと伴に、活動波に係る電波伝搬調査を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

消防救急デジタル無線設備等の整備(5-1-4-③)  
消防通信指令システムの更新(5-1-4-⑦)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
88,496	88,496	87,891		605
主な支出内訳				
・ 指令活動事業				
指令専用回線等電信料				8,074
無線機保守点検委託料				949
緊急情報システム保守点検委託料				20,911
活動波電波伝搬調査委託料				2,992
緊急情報システム賃借料				31,624
消防OAシステム賃借料				14,011
Eメール119番通報システム賃借料				133
支援事務処理用PC購入費				1,995
災害緊急情報鎌倉FM負担金				1,920
共通波実施設計負担金				2,803
主な特定財源				
・ 国県支出金				
				1,389

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 5常備消防費

◎予防対策の経費

予防活動事業	【 予防課 】
--------	---------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち  
地域安全: 災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 消防法令等に基づき火災の予防及び火災時の的確な対応を確保し、立入検査により火災危険要因を排除するため。

効果 火災件数、火災による死傷者及び被害の軽減を図る。

【事業の内容】

(1) 予防活動事業

- ・火災予防の指導・広報、火気使用設備・器具等の設置についての審査、危険物製造所等の設置等の許認可等を行った。
- ・火災予防など消防全般に対する相談の受付、事業所等に対する防火管理に関する指導、火災原因及び損害調査、年度査察計画に基づく査察を実施した。

【事業費】

(単位: 千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,770	1,770	1,676		94
主な支出内訳				
・ 予防活動事業				
消防協力者報償費				9
消防学校等研修旅費				138
火災原因調査及び予防運動用消耗品費				665
住宅用火災警報器用パンフレット等印刷製本費				92
予防技術検定手数料				20
防火はしら作成・建植委託料				375
消防学校等研修負担金				377

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 10非常備消防費

◎消防団の経費

消防団運営事業	【 消防総務課 】
---------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち  
地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 消防団員等

意図 消防団の装備、資機材及び消防団の運営活動の充実強化を図り、また、団員の家族も含め福祉の増進並びに厚生を図り、消防使命の達成に資するため。

効果 消防団及び消防団員の充実強化を図り、消防団員が安心できる消防団活動を行うことができるよう図る。

【事業の内容】

- (1) 消防団運営事業
  - ・消防団員への報酬の支払い、分団器具置場及び分団車両の維持修繕、消防団員の被服の整備等を行った。
- (2) 団員福利厚生事業
  - ・東日本大震災による諸情勢を鑑み、消防団員及び家族を対象とした福利厚生事業は行わなかった。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
38,963	55,873	54,328		1,545
主な支出内訳				
・ 消防団運営事業				
消防団員報酬 438人				13,804
消防団員等公務災害補償等共済基金掛金				11,478
消防団員退職報償金				9,837
消防団員貸与被服費				583
分団器具置場各所修繕料				734
分団車両修繕料				1,418
消防団無線機保守点検委託料				372
分団器具置場賃借料				320
神奈川県消防協会負担金				1,464
消防団員退職報償負担金				8,448
・ 団員福利厚生事業				
消防団員家族慰安事業委託料				0
主な特定財源				
・ 国県支出金				
				1,755

◎消防団の経費

<b>消防団活動事業</b>	【 消防総務課 】
----------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち  
 地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 消防団員等

意図 消防団活動の円滑化及び組織の活性化を図るため。

効果 消防力の充実強化をめざす。

【事業の内容】

- (1) 消防団活動事業
  - ・消防団員の出場費用弁償等、消防団の活動に係る経費を支出した。
- (2) 本団・分団助成事業
  - ・消防団事業計画に基づく、団員の教育訓練研修、各市との情報交換、消防機材及び器具置場の維持管理など、本団・分団事業に要する経費を交付金として助成した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
20,185	20,205	19,938		267

主な支出内訳

・ 消防団活動事業		
優良団員等報償金	99	
年末年始特別警備報償金	521	
消防団員出場費用弁償	14,169	
小型動力ポンプ付積載車等燃料費	349	
自動車保険料	497	
公課費(自動車重量税 12台)	270	
・ 本団・分団助成事業		
本団維持費交付金	1,480	
分団維持費交付金	2,509	

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 15消防施設費

◎消防施設の経費

<b>消火栓管理事業</b>	【 警防救急課 】
----------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち  
 地域安全: 災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 消防水利

意図 火災等に対応するための水利の確保を行うため。

効果 市民を火災等から守る。

【事業の内容】

(1) 消火栓管理事業

- ・ 水道局が行う配水管の新設及び交換等に併せて適地を選定し、消火栓を新設した。
- ・ 水道法の規定に基づき、消火栓の維持管理に要する経費を支出した。

【事業費】

(単位: 千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
8,522	8,594	8,594		0

主な支出内訳

・ 消火栓管理事業

消火栓路面表示焼付塗装委託料	239
消火栓維持管理補償料	7,967
消火栓新設補償料(1基)	388

公設消火栓 平成24年3月31日現在

区域	鎌倉	腰越	深沢	浄明寺	七里ガ浜	大船	玉縄	今泉	台	合計
23年度 設置数			2							2
23年度 現在数	445	405	441	287	212	300	289	239	149	2,767

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 15消防施設費

◎消防施設の経費

消防施設整備事業

【 消防総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち  
地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 市民及び消防職員等

意図 市内に配置されている消防署所から、特に遠距離にある地域の防火防災体制及び水利弱体地域の強化等を図るとともに、防災拠点である消防署所の機能整備を図る。

効果 災害を最小限に抑え、救命率の向上を図り、より快適、安全で安心して暮らせるまちづくりを図る。

【事業の内容】

(1) 消防施設整備事業

- ・平成23年3月11日発生の東北地方太平洋沖地震により、消耗品(事務用什器等)の一部について年度中の納品が困難になったため、前年度から繰越しを行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

消防署所の総合的整備・充実(5-1-4-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
0	3,091	3,040		51
主な支出内訳				
・消防施設整備事業 (仮称)七里ガ浜出張所初度調弁消耗品費(前年度から一部事故繰越し)				3,040

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 15消防施設費

◎消防施設の経費

車両購入事業

【 警防救急課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち  
地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 最新鋭の車両に更新し、火災等各種災害に対応できるようにするため。

効果 市民を災害から守る。

【事業の内容】

- (1) 車両購入事業  
・各種緊急自動車(消防車、救急車等)の計画的な更新を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

高規格救急自動車の配備 (5-1-4-⑥)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
160,409	139,714	139,643		71
主な支出内訳				
・ 車両購入事業				
消防ポンプ付救助工作車購入費 (鎌倉消防署)		1台		94,500
高規格救急自動車購入費 (深沢出張所)		1台		30,293
小型動力ポンプ付積載車購入費 (第7・第26分団)		2台		14,574
主な特定財源				
・ 地方債				
				124,300

現有消防車両(平成24年3月31日現在)

常備消防分

はしご自動車	2台
化学自動車	1台
水槽付消防ポンプ自動車	1台
消防ポンプ自動車	9台
高規格救急自動車	9台
普通救急自動車	1台
救助工作車	1台
消防ポンプ付救助工作車	1台
トレーラー(水上オートバイ積載)	1台
査察車	2台
防災パトロール車	1台
防災搬送車	2台
指令車(鎌倉消防署・大船消防署)	2台
乗用車	1台
水上オートバイ	1台
その他の車両	2台

非常備消防分

小型動力ポンプ付積載車	28台
-------------	-----

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 5教育委員会費

◎教育委員会運営の経費

教育委員会運営事業

【 教育総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

生涯学習:学ぶ意欲を持つ市民が学習することのできる機会や場が得られているまち

スポーツ・レクリエーション:市民が自らの健康状態に応じてスポーツやレクリエーションを楽しむことができるまち

【事業の目的】

対象 教育委員

意図 教育の公平性、公正性を確保し、かつ透明性のある教育委員会の運営を行うため。

効果 教育行政の円滑な運営を図る。

【事業の内容】

(1) 教育委員会運営事業

- ・教育行政諸課題への対応を図るため、教育委員会定例会、臨時会等を開催した。
- ・教育行政諸課題について他市町村との連携を図った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,285	6,285	6,169		116
主な支出内訳				
・教育委員会運営事業				
委員長・委員報酬 4人				6,089
神奈川県市町村教育委員会連合会等負担金				39

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 10事務局費

◎事務局の経費

事務局運営事業

【 教育総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 教育委員会事務局及び非常勤嘱託員等

意図 教育委員会事務局及び教育機関の効果的・効率的な運営を行うため。

効果 人的庶務的管理を行うとともに非常勤嘱託員等の活用により職員数の適正化を図る。

【事業の内容】

(1) 事務局運営事業

- ・教育委員会市職員の欠員、休職等に対して、業務に支障を来さぬよう非常勤嘱託員や臨時的任用職員を配置した。
- ・教育行政諸課題について他市町村との連携を図った。
- ・その他、事務局運営に係る庶務的業務を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
85,968	85,968	83,434		2,534

主な支出内訳

・事務局運営事業

非常勤嘱託員報酬	68,740
学校技能員 33人	31,756
学校給食調理員 30人	29,578
学校給食栄養士 2人	2,242
事務補助嘱託員 5人	5,062
外部評価者 3人	102
臨時的任用職員賃金	8,299
県都市教育長協議会等負担金	85

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 10事務局費

◎事務局の経費

職員給与費

【

教育総務課

】

【対象となる職員】

教育部のうち教育総務課(生涯学習センターを除く)・学校施設課・学務課・教育指導課・  
教育センター

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費		849,303
・ 給料	一般職	197,044
	教育長	1人
	一般職職員	44人
・ 職員手当等		583,089
	扶養手当	6,340
	地域手当	31,385
	通勤手当	3,993
	超過勤務手当	20,406
	休日給	292
	管理職手当	8,488
	期末勤勉手当	81,828
	住居手当	8,101
	退職手当	420,184
	管理職員特別勤務手当	0
	子ども手当	2,072
・ 共済費		69,170
	市町村職員共済組合負担金	68,266
	社会保険料	306
	雇用保険料	598

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 10事務局費

◎学校施設管理の経費

学校施設管理事業

【 学校施設課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 学校教育施設

意図 良好な学校教育施設の管理を行うため。

効果 学校教育施設に係る適切な財産管理等の事務を行う。

【事業の内容】

(1) 学校施設管理事業

- ・学校用地賃借事務、建物共済保険事務、警備委託事務など学校施設の管理事務を行った。
- ・小学校に学校警備員を配置し、児童の安全確保を図った。
- ・御成小学校の児童数増に対応するため、仮設校舎を賃借した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

学校の安全対策(4-2-1-①)

学校施設の増築(御成小学校)(4-2-4-⑩)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
110,791	109,226	108,664		562
主な支出内訳				
・学校施設管理事業				
壁掛け扇風機等消耗品費				4,701
放射性物質濃度測定業務手数料				614
建物共済保険料				1,868
小学校警備業務委託料				37,318
学校施設機械警備業務委託料				5,156
学校施設管理業務委託料				12,755
警備機器移設・再設置業務委託料				300
御成小学校仮設校舎賃借料				5,103
学校用地等賃借料				40,842

◎教職員の経費

<b>教職員運営事業</b>	【 学務課 】
----------------	---------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 県費負担教職員

意図 教職員の健康管理を行い、学校教育の質の向上を図るため。

効果 教職員の心身の健康増進を図り、豊かで質の高い教育を実現する。

【事業の内容】

(1) 教職員運営事業

- ・教職員の適正な人事配置を行った。
- ・学校管理職の研修を行った。

(2) 福利厚生事業

- ・一日健康診断を行い、教職員の健康増進に努めた。
- ・福利厚生活動を通して、教職員の元気回復に努めた。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,015	12,015	10,629		1,386
主な支出内訳				
・ 教職員運営事業				
学校管理職研修会講師謝礼				35
神奈川県公立小中学校長会等負担金				1,746
・ 福利厚生事業				
一日健康診断委託料				2,907
教職員福利厚生事業委託料				5,159
メンタルヘルス調査業務委託料				678

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 15教育指導費

◎教育指導の経費

教育指導事業

【 教育指導課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校教育運営を円滑に進めるため。

効果 円滑な学校教育運営の実施を図る。

【事業の内容】

(1) 教育指導運営事業

- ・ 障害のある児童生徒の就学・進学に関する観察・協議を行うため、就学指導委員会を開催した。
- ・ 肢体不自由児童生徒の送迎バスの運行を委託により実施した。
- ・ 各種会議及び協議会等に参加し、専門的資質の向上を図った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,206	9,206	8,531		675

主な支出内訳

・ 教育指導運営事業

就学指導委員会委員報酬 3人	120
教科用図書採択検討委員会委員報酬 2人	35
肢体不自由学級送迎用バス運行業務委託料	7,110
各種研究会・研修会・大会等負担金	597

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 15教育指導費

◎教育指導の経費

情報教育事業

【 教育指導課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 小中学校教育用コンピュータ整備及びインターネット接続により、情報教育の推進・充実を図るため。

効果 情報教育の推進・充実を図る。

【事業の内容】

(1) 情報教育事業

- ・市立小・中学校の教育用コンピュータを設置運用した。
- ・市立小・中学校に設置しているインターネットに接続されたコンピュータを利用し、児童生徒の情報活用能力を育成した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
64,766	61,781	61,534		247

主な支出内訳

・情報教育事業

小・中学校教育用コンピュータ等賃借料

61,073

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 15教育指導費

◎教育指導の経費

<b>教育支援事業</b>	【 教育指導課 】
---------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち  
学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 育成事業の実施、障害のある児童生徒への介助支援、外国人英語講師及び各種補助指導者等の派遣を行い、学校教育の充実に向け支援するため。

効果 学校教育の充実を図る。

【事業の内容】

(1) 教育支援事業

- ・外国人英語講師、学級介助員、スクールアシスタント、日本語指導等協力者等を配置し学校教育の充実を図った。
- ・小学校に学校図書館専門員を配置し、学校図書館の充実、読書活動の充実を図った。
- ・自ら課題を見つけ解決する資質を育む総合的な学習を実践した。
- ・各校において、独自の創意工夫による特色ある教育活動を実践した。
- ・小学校1年生に防犯ブザーを配付し、登下校時の安全を図った。
- ・小学校第1・2学年を対象に少人数の学級編制を行い、学習及び生活指導の充実を図った。
- ・特別支援学級を整備し、障害のある児童生徒の教育の場の充実を図った。  
大船小学校(知的学級及び自閉症・情緒学級)

【中事業に含まれる実施計画事業】

- 児童生徒の安全対策(4-2-1-②)
- 少人数教育の充実(4-2-2-②)
- 学校図書館の充実(4-2-2-③)
- 特別支援学級の充実(4-2-2-⑦)
- 特別支援教育の推進(4-2-3-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
141,480	128,911	126,989		1,922
主な支出内訳				
・教育支援事業				
学級介助員報酬 24人				24,640
スクールアシスタント報酬 8人				9,573
特別支援教育巡回相談員報酬 3人				6,468
特別支援学級補助員報酬 2人				6,251
理学療法士報酬 3人				5,880
学校図書館専門員報酬 16人				16,474
読書活動推進員報酬 5人				2,851
外国人英語講師報酬 5人				15,599
小学校非常勤講師報酬 5人				12,348
学級支援員等協力者等謝礼				11,249
学校教育問題対策委員謝礼				50
非常勤嘱託員等費用弁償				5,534

消耗品費(防犯ブザー)	694
大船小学校特別支援学級初度調弁消耗品費	400
総合的な学習の時間等実践交付金	2,000

主な特定財源

・ 国県支出金	53
---------	----

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 15教育指導費

◎保健就学事務の経費

保健事務

学務課

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の児童生徒

意図 児童生徒の健康の保持増進のため。

効果 学校保健の円滑な実施と成果の確保を図る。

【事業の内容】

(1) 保健事務

・児童生徒の健康の確保・増進を図るため、各種検診や保健指導などを実施した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
59,189	59,189	58,278		911
主な支出内訳				
・保健事務				
学校医報酬 112人				33,804
学校薬剤師報酬 25人				4,580
判定委員会等委員謝礼(腎臓、心臓、結核対策)				1,424
飲料水等環境衛生検査手数料				373
就学時健康診断委託料				1,719
寄生虫検査業務委託料				518
腎臓病検診業務委託料				2,876
心臓病検診業務委託料				6,283
歯科保健指導業務委託料				1,986
検診器具滅菌配送業務委託料				1,787
心臓病検診				
一次検診		受診者(人)	金額	
	小学校	1,484	3,428	
	中学校	1,147	2,650	
	計	2,631	6,078	
二次検診	小学校	64	109	
(負荷心電図検査含)	中学校	50	95	
	計	114	204	
腎臓病検診				
一次・二次検診	小学校	7,994	1,976	
及び精密検診	中学校	3,152	795	
	計	11,146	2,771	
定期検尿				
	小学校	14	78	
	中学校	7	27	
	計	21	105	

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 15教育指導費

◎保健就学事務の経費

就学事務

学務課

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 義務教育を的確に行うため。

経済的に困難な高校生に対して支援を行うため。

効果 適切な学校教育の実施を図る。

【事業の内容】

(1) 就学事務

- ・小中学校への就学決定や通学区域等を定める。

(2) 就学支援事業

- ・県や湘南地区の高等学校定時制、通信制の教育振興会への負担金を支出した。
- ・高等学校等への就学が困難な生徒の保護者に対して就学援助金を支給した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,841	9,811	9,472		339
主な支出内訳				
・ 就学事務				
就学通知用消耗品費				156
卒業証書等印刷製本費				195
・ 就学支援事業				
湘南地区高等学校定時制教育振興会負担金				126
高等学校等就学援助金 299人				8,970

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 15教育指導費

◎保健就学事務の経費

保険事務

学務課

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校管理下における児童生徒等の不測のけがや疾病及び賠償責任に対して、必要な保障を行うため。

効果 災害共済給付制度及び保険加入により、不測の事故等災害に対して児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、安心して学校生活を送れるようにするとともに、学校責任による賠償にも対応を図る。

【事業の内容】

(1) 保険事務

- ・学校管理下における児童生徒の負傷・疾病等に備え、各種保険金や掛金等の支出をした。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,909	11,909	11,671		238
主な支出内訳				
・保険事務				
学校災害賠償責任保険料				902
独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済掛金				10,602
学校事故見舞金				0

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 20教育センター費

◎教育センターの経費

相談室事業

【 教育センター 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 幼児から青少年までの本人とその保護者等

意図 いじめや不登校・ひきこもりなどに悩む児童生徒とその保護者に対し、適切なカウンセリングと教育支援を行うため。

効果 いじめや不登校・ひきこもりなどに悩む児童生徒が安心して学校に復帰し、社会生活を行えるようにする。

【事業の内容】

- (1) 相談室事業
  - ・教育センターの維持管理を行った。
- (2) 相談指導事業
  - ・電話・面接・訪問による相談業務を実施した。
- (3) 教育支援教室事業
  - ・通室指導・学習支援・進路指導等を実施した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

不登校・いじめなどの相談支援体制の充実(4-2-2-④)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
18,231	18,440	18,034		406
主な支出内訳				
・相談室事業				
教育センター相談室維持管理委託料				268
・相談指導事業				
教育相談指導員(訪問指導員)報酬 1人				1,248
教育センター教育相談指導員報酬 5人				6,149
心のふれあい相談員謝礼				2,239
教育センタースーパーバイザー謝礼				280
メンタルフレンド謝礼				73
精神科医師相談謝礼				160
・教育支援教室事業				
教育支援教室教育相談指導員報酬 4人				5,928
主な特定財源				
・国県支出金				8,694

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 20教育センター費

◎教育センターの経費

調査研究研修事業

【 教育センター 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかに心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の教職員

意図 教育の今日的課題の解決に向けての研究・研修を進め、教育活動の支援を行うため。

効果 教職員の資質の向上を図り、今日的課題の解決能力を高める。

【事業の内容】

(1) 調査研究研修事業

- ・教員並びに幼稚園・保育園の職員で研究会を組織し、教育現場の諸課題についての研究を行うとともに、幼児教育との連携を図った。
- ・教職員の資質の向上をめざし、教育現場の諸課題に対応した研修会を実施した。
- ・学校の諸課題の解決を支援するため、校内研修に講師を派遣し、授業・研修等を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

課題解決能力向上研修の実施(4-2-2-⑥)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,806	1,831	1,825		6

主な支出内訳

・調査研究研修事業

教育研究員報酬 3人

125

各種研究会・研修会講師謝礼

1,317

研究用図書等消耗品費

244

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 20教育センター費

◎教育センターの経費

教育情報事業

【 教育センター 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかに心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の児童・生徒等

意図 郷土学習の補助として、小・中学校の理科、社会科学習の副読本を発刊して郷土の理解を図るため。

効果 児童生徒が、鎌倉についての郷土理解と郷土愛を育むことを図る。

【事業の内容】

(1) 教育情報事業

- ・市内小・中学校の郷土学習の資料として、副読本を作成し配布した。
- ・「かまくら子ども風土記」を発行(販売)し、情報の提供を行った。
- ・教育情報の収集・提供を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,223	2,995	2,834		161

主な支出内訳

・教育情報事業

小・中学校社会科、中学校理科副読本印刷製本費

2,715

「かまくら子ども風土記」販売委託料

119

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 25幼児教育奨励費

◎就園の経費

就園支援事業

【 こどもみらい課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 私立幼稚園へ子どもを通園させている保護者等

意図 子育てにかかる経済的負担の軽減を図り、また、幼児教育の充実に貢献するため。

効果 子育て家庭の経済的負担の軽減や、幼児教育の充実により子育て支援施策の充実が図られる。

【事業の内容】

(1) 就園支援事業

- ・ 幼稚園等に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減し、就園を奨励した。
- ・ 幼児教育の充実に図るため、私立幼稚園における教材教具購入等の費用及び園児の健康診断の費用に対し、私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金を交付した。また、教材教具の購入又は修繕に要した費用に加え、賃借の費用を補助対象に追加した。さらに、補助対象品の避難用具を防災用具に改めるとともに水道使用量の計測装置を対象品に加えた。
- ・ 幼児教育向上のため研修会を実施し、指導力の充実と幼稚園相互の連携を深める目的で、鎌倉私立幼稚園協会に補助金を交付した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

幼稚園就園支援事業の推進(4-1-4-⑥)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
221,704	212,634	206,770		5,864

主な支出内訳

・ 就園支援事業

鎌倉私立幼稚園協会補助金	1,400
私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金	11,000
私立幼稚園等就園奨励費	194,271

階層区分	人数	単価(年額/円)	金額(円)	
私立幼稚園	生活保護世帯	1人目 0	224,200	0
		2人目 0	265,000	0
		3人目 0	304,000	0
		新2人目 0	245,000	0
		新3人目 0	304,000	0
	市民税非課税世帯・ 市民税所得割額 非課税世帯	1人目 117	194,200	22,406,300
		2人目 6	250,000	1,500,000
		3人目 0	304,000	0
		新2人目 32	223,000	7,136,000
		新3人目 6	304,000	1,796,000
	市民税所得割額 34,500円以下の世帯	1人目 81	110,200	8,763,600
		2人目 7	208,000	1,386,700
		3人目 0	304,000	0
		新2人目 28	160,000	4,480,000
		新3人目 2	304,000	568,000
市民税所得割額 183,000円以下の世帯	1人目 717	63,200	45,028,900	
	2人目 57	180,000	10,260,000	
	3人目 1	304,000	300,000	
	新2人目 349	112,000	38,819,300	
	新3人目 21	304,000	6,292,000	
合 計	1,424		148,736,800	

市単独分

階層区分	人数	単価(年額/円)	金額(円)	
私立幼稚園	市民税所得割額 241,200円以下の世帯	1人目 276	32,000	8,759,400
		2人目 23	37,000	842,200
		3人目 1	42,000	42,000
		新2人目 122	37,000	4,484,400
		新3人目 10	42,000	420,000
	上記以外の世帯	1人目 572	31,000	17,517,800
		2人目 48	36,000	1,682,400
		3人目 2	41,000	82,000
		新2人目 289	36,000	10,336,800
		新3人目 13	41,000	513,900
小 計	1,356		44,680,900	
幼稚園類似施設	生活保護世帯	1人目 0	149,400	0
		2人目 0	176,600	0
		3人目 0	202,600	0
		新2人目 0	163,300	0
		新3人目 0	202,600	0
	市民税非課税世帯・ 市民税所得割額 非課税世帯	1人目 2	129,400	207,000
		2人目 0	166,600	0
		3人目 0	202,600	0
		新2人目 0	148,600	0
		新3人目 0	202,600	0
	市民税所得割額 34,500円以下の世帯	1人目 0	73,400	0
		2人目 0	138,600	0
		3人目 0	202,600	0
		新2人目 0	106,600	0
		新3人目 0	202,600	0
	市民税所得割額 183,000円以下の世帯	1人目 1	42,100	14,000
		2人目 1	120,000	60,000
		3人目 0	202,600	0
		新2人目 2	74,600	149,200
		新3人目 1	202,600	202,600
	市民税所得割額 241,200円以下の世帯	1人目 1	21,300	21,300
		2人目 0	24,600	0
		3人目 0	28,000	0
		新2人目 1	24,600	24,600
		新3人目 0	28,000	0
上記以外の世帯	1人目 5	20,600	78,300	
	2人目 1	24,000	24,000	
	3人目 0	27,300	0	
	新2人目 3	24,000	72,000	
	新3人目 0	27,300	0	
小 計	18		853,000	

(※1) 新2人目 …… 小学1～3年生の兄又は姉を1人有しており、かつ、同一世帯から1人就園の場合又は2人以上就園する場合の最年長者(第2子)

(※2) 新3人目 …… 小学1～3年生の兄又は姉を1人有しており、かつ、同一世帯から2人以上就園する場合で(※1)以外の園児又は小学1～3年生に兄若しくは姉を2人以上有しており、かつ、同一世帯から1人以上就園する場合の園児(第3子以降)

(※3) 人数と単価の積が金額と一致しないのは、途中入退園者の単価(年額)を月割り等で算出し直していることがあるため。

主な特定財源

・ 国県支出金

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 5学校管理費

◎小学校一般の経費

小学校運営事業

【 教育総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小学校の児童等

意図 安定した学校運営を支援するため。

効果 質の高い公教育の実施を図る。

【事業の内容】

(1) 小学校運営事業

- ・小学校16校の授業、行事等の学校生活に必要な物品、役務の調達などにより、小学校運営の充実を図った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
82,550	92,848	92,261		587

主な支出内訳

・小学校運営事業

教材用他消耗品費	53,198
教師用教科書・指導書消耗品費	3,117
環境放射線モニター消耗品費	800
災害対策用消耗品費	7,965
プロパンガス・灯油等燃料費	5,563
学校要覧等印刷製本費	1,672
校舎小破等修繕料	2,779
教材教具等備品修繕料	2,261
保健用医薬材料費	907
保健衛生用手数料	445
校舎維持等委託料	6,362
遊具点検委託料	202
備品廃棄処分委託料	451
教材用他備品購入費	3,639

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 5学校管理費

◎小学校一般の経費

職員給与費

【 教育総務課 】

【対象となる職員】

小学校勤務職員(学校栄養士、学校給食調理員、学校技能員)

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費			314,325
・ 給料	一般職		161,450
	一般職職員	41人	
	再任用(短時間)	7人	
・ 職員手当等			98,435
	扶養手当		2,464
	地域手当		24,591
	通勤手当		3,657
	超過勤務手当		1,289
	特殊勤務手当		879
	期末勤勉手当		58,684
	住居手当		6,275
	子ども手当		596
・ 共済費			54,440
	公立学校共済組合負担金		54,045
	雇用保険料		395

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 5学校管理費

◎小学校一般の経費

<b>給食事務</b>	【 学務課 】
-------------	---------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小学校に就学する児童

意図 小学校の完全給食を実施するため。

効果 児童の心身の健全な発達の促進を図る。

【事業の内容】

(1) 給食事務

- ・より安全で安定した給食を実施した。
- ・学校栄養職員による「食に関する指導」を推進した。
- ・衛生検査の実施や研修会を開催し、給食調理現場の安全作業環境の維持に努めた。
- ・給食用機器類(食器・給食用箆・備品)の更新を図った。
- ・給食食材の安全性を確保するため、放射性物質の測定を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
220,948	246,018	245,195		823
主な支出内訳				
・ 給食事務				
食器等給食関係消耗品費				9,159
給食用補充食器等				2,876
樹脂製食器箆				4,750
放射線測定器及び測定キット				1,299
放射性物質測定用食材				234
給食調理業務委託料(8校分)				184,457
深沢小学校				26,565
小坂小学校				22,869
山崎小学校				24,810
今泉小学校				19,558
玉縄小学校				22,520
西鎌倉小学校				25,022
腰越小学校				20,013
第一小学校				23,100
給食管理システム賃借料				1,435
給食用備品購入費				29,992
食品・環境放射能測定装置購入費				17,525

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 5学校管理費

◎小学校一般の経費

教育課題対応事業

【 教育指導課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小学校の児童等

意図 教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図るため。

効果 教員の指導力の向上、指導方法の工夫改善により、児童の学習意欲を高め、確かな学力の向上を図る。

【事業の内容】

(1) 研究・研修事業

・各校において、教育課程や児童指導等の課題について研究・研修に取り組んだ。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
730	730	729		1
主な支出内訳				
・研究・研修事業				
研究・研修講師謝礼				268
研究・研修関係消耗品費				269

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 5学校管理費

◎小学校施設の経費

小学校施設管理運営事業

【 教育総務課・学校施設課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小学校16校

意図 安全で良好な教育環境を確保するため。

効果 児童たちが安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。

【事業の内容】

(1) 小学校施設管理事業

・施設・設備の機能を維持し、安全を確保するため各種点検や修繕を実施した。

(2) 小学校施設運営事業

・市立小学校16校分の光熱水費、電信料等を執行した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

学校教育環境の充実(空調設備設置)(4-2-4-⑨)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
255,213	242,589	241,060		1,529
主な支出内訳				
・ 小学校施設管理事業				
ペンキ・木材等消耗品費				2,160
小学校各校維持修繕料				77,219
自家用電気工作物点検手数料				1,755
消防用設備等点検手数料				571
御成小学校エレベーター点検手数料				781
給食用小荷物専用昇降機点検手数料				1,285
浄化槽定期検査等手数料				226
トイレ清掃委託料				5,505
受水槽等清掃委託料				1,242
給食室換気扇等清掃委託料				1,290
体育館床樹脂皮膜塗布委託料				437
漏水調査委託料				532
植栽維持管理委託料				1,783
給食室ガス器具点検委託料				814
油汚泥収集・運搬委託料				1,649
油汚泥処分委託料				1,742
防火シャッター等保守点検等委託料				2,117
山崎小学校普通教室改修工事請負費				6,111
小坂小学校体育館屋根面塗装等改修工事請負費				6,405
・ 小学校施設運営事業				
光熱水費				121,889
電信料				4,256
電話設備賃借料				1,291

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 10教育振興費

◎教育振興の経費

特別支援教育事業

【 教育総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小学校の特別支援学級に通う児童

意図 安定した特別支援学級の運営を支援するため。

効果 質の高い特別支援学級の運営を図る。

【事業の内容】

(1) 特別支援教育事業

- ・特別支援学級運営を円滑に進めるため、授業、行事などの学校生活に必要な物品、役務の調達や管理などを行った。
- ・大船小学校特別支援学級の開設に向け、必要な物品の調達を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

特別支援学級の充実(4-2-2-⑦)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,719	4,719	4,707		12

主な支出内訳

・特別支援教育事業

教材用消耗品費	2,904
大船小学校特別支援学級初度調弁消耗品費	1,188
オージオメーター等点検委託料	284
大船小学校特別支援学級初度調弁備品購入費	0
教材用備品購入費	123

◎教育振興の経費

教育振興助成事業

【 学務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 経済的理由により就学が困難な児童の保護者や、特別支援学級に就学している児童の保護者

意図 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図るため。

効果 保護者が安心して児童を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【事業の内容】

(1) 教育振興助成事業

- ・ 要保護及び準要保護児童に対して必要な扶助を行った。
- ・ 特別支援学級・ことばの教室等に就学する児童に対して必要な扶助を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
59,212	60,514	58,712		1,802
主な支出内訳				
・ 教育振興助成事業				
要保護及び準要保護児童扶助費				56,353
学用品費		892件		9,533
通学用品費		719件		1,502
校外活動費(宿泊を伴わないもの)		892件		1,297
校外活動費(宿泊を伴うもの)		157件		487
新入学児童学用品費		161件		3,204
修学旅行費		146件		2,529
通学費		5件		105
給食費		882件		37,200
医療費				0
めがね検眼・購入費		27件		496
特別支援教育就学奨励費				2,359
学用品費		45件		205
通学用品費		41件		37
校外活動費(宿泊を伴わないもの)		45件		34
校外活動費(宿泊を伴うもの)		18件		21
新入学児童学用品費		4件		40
修学旅行費		7件		59
通学費		34件		630
給食費		44件		916
言語・難聴通級費		95件		417
主な特定財源				
・ 国県支出金				946

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 15学校建設費

◎小学校施設整備の経費

<b>小学校施設整備事業</b>	【 学校施設課 】
------------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち  
学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小学校

意図 安全で良好な教育環境を確保するため。

効果 児童が安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。

【事業の内容】

(1) 小学校施設整備事業

- ・ 稲村ヶ崎小学校のトイレ改修設計業務委託を行った。
- ・ 大船小学校の特別支援学級教室改修工事を行った。
- ・ 玉縄及び関谷小学校の公共下水道接続工事を行った。
- ・ 第一、稲村ヶ崎、腰越、西鎌倉、富士塚、山崎及び玉縄小学校の管理諸室空調設備設置工事を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

- 特別支援学級の充実(4-2-2-⑦)
- 学校教育環境の充実(トイレ等改修)(4-2-4-④)
- 学校教育環境の充実(空調設備設置)(4-2-4-⑨)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
146,934	82,268	82,268		0
主な支出内訳				
・ 小学校施設整備事業				
稲村ヶ崎小学校 トイレ改修設計業務委託料				1,670
大船小学校 特別支援学級教室改修工事請負費				27,573
玉縄小学校 公共下水道接続工事請負費				9,450
関谷小学校 公共下水道接続工事請負費				12,600
第一・稲村ヶ崎小学校 管理諸室空調設備設置工事請負費				11,235
腰越・西鎌倉・富士塚小学校 管理諸室空調設備設置工事請負費				12,390
山崎・玉縄小学校 管理諸室空調設備設置工事請負費				7,350
主な特定財源				
・ 国県支出金				
				12,914
・ 地方債				
				23,800

(款) 55教育費 (項) 15中学校費 (目) 5学校管理費

◎中学校一般の経費

中学校運営事業

【 教育総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立中学校の生徒等

意図 安定した学校運営を支援するため。

効果 質の高い公教育の実施を図る。

【事業の内容】

(1) 中学校運営事業

- ・中学校9校の授業、行事等の学校生活に必要な物品、役務の調達などにより、中学校運営の充実を図った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
57,240	67,598	66,770		828
主な支出内訳				
・ 中学校運営事業				
教材用他消耗品費				42,716
教師用教科書・指導書消耗品費				5,734
災害対策用消耗品費				3,330
プロパンガス・灯油等燃料費				2,893
学校要覧等印刷製本費				683
校舎小破等修繕料				1,765
教材教具等備品修繕料				1,658
保健用医薬材料費				419
保健衛生用手数料				251
校舎維持等委託料				3,948
体育器具点検委託料				476
備品廃棄処分委託料				224
教材用他備品購入費				1,266

(款) 55教育費 (項) 15中学校費 (目) 5学校管理費

◎中学校一般の経費

職員給与費

【 教育総務課 】

【対象となる職員】

中学校勤務職員(学校技能員)

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費			103,537
・ 給料	一般職		53,201
	一般職職員	10人	
	再任用(短時間)	5人	
・ 職員手当等			34,375
	扶養手当		1,330
	地域手当		8,179
	通勤手当		1,455
	超過勤務手当		1,679
	休日給		19
	特殊勤務手当		398
	期末勤勉手当		19,465
	住居手当		1,824
	子ども手当		26
・ 共済費			15,961
	公立学校共済組合負担金		15,791
	雇用保険料		170

(款) 55教育費 (項) 15中学校費 (目) 5学校管理費

◎中学校一般の経費

教育課題対応事業

【 教育指導課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立中学校の生徒等

意図 教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図るため。

効果 教員の指導力の向上、指導方法の工夫改善により、生徒の学習意欲を高め、確かな学力の向上を図る。

【事業の内容】

(1) 研究・研修事業

・各校において、教育課程や生徒指導等の課題について研究・研修に取り組んだ。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
378	378	347		31

主な支出内訳

・研究・研修事業

研究・研修講師謝礼

80

研究・研修関係消耗品費

171

(款) 55教育費 (項) 15中学校費 (目) 5学校管理費

◎中学校施設の経費

中学校施設管理運営事業

【 教育総務課・学校施設課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立中学校9校

意図 安全で良好な教育環境を確保するため。

効果 生徒たちが安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。

【事業の内容】

(1) 中学校施設管理事業

- ・施設・設備の機能を維持し、安全を確保するため各種点検や修繕を実施した。
- ・玉縄中学校エレベーター設置工事に係る設計業務委託を行った。また、当該工事に係る工事請負費及び工事監理委託料については、翌年度への繰越しを行った。

(2) 中学校施設運営事業

- ・市立中学校9校分の光熱水費、電信料等を執行した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

学校教育環境の充実(空調設備設置)(4-2-4-⑨)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
158,222	211,286	148,114	52,154	11,018
主な支出内訳				
・ 中学校施設管理事業				
ペンキ・木材等消耗品費				2,240
中学校各校維持修繕料				38,499
自家用電気工作物点検手数料				967
消防用設備等点検手数料				300
御成中学校エレベーター点検手数料				794
浄化槽定期検査等手数料				288
トイレ清掃委託料				2,385
受水槽等清掃委託料				459
体育館床樹脂皮膜塗布委託料				246
排水合併処理施設維持管理委託料				499
漏水調査委託料				177
植栽維持管理委託料				1,615
浄化槽清掃委託料				1,176
腰越中学校プール管理棟改築工事設計委託料				2,572
腰越中学校プール管理棟改築工事監理委託料				661
玉縄中学校エレベーター設置工事設計委託料				3,780
玉縄中学校エレベーター設置工事監理委託料(翌年度への繰越明許費)				0
大船中学校浄化槽廃止委託料				693
防火シャッター等保守点検等委託料				832
腰越中学校プール管理棟改築工事請負費				35,816
玉縄中学校グラウンド外周フェンス等改修工事請負費				16,380
玉縄中学校エレベーター設置工事請負費(翌年度への繰越明許費)				0

・中学校施設運営事業

光熱水費

34,029

電信料

3,019

電話設備賃借料

687

主な特定財源

・国県支出金

3,780

・地方債

29,200

(款) 55教育費 (項) 15中学校費 (目) 10教育振興費

◎教育振興の経費

特別支援教育事業

【 教育総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立中学校の特別支援学級に通う生徒

意図 安定した特別支援学級の運営を支援するため。

効果 質の高い特別支援学級の運営を図る。

【事業の内容】

(1) 特別支援教育事業

- ・特別支援学級運営を円滑に進めるため、授業、行事などの学校生活に必要な物品、役務の調達や管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,032	2,032	2,023		9

主な支出内訳

・特別支援教育事業

教材用消耗品費

1,966

教材教具備品修繕料

13

◎教育振興の経費

教育振興助成事業

学務課

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 経済的理由により就学が困難な生徒の保護者や、特別支援学級に就学している生徒の保護者

意図 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図るため。

効果 保護者が安心して生徒を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【事業の内容】

(1) 教育振興助成事業

- ・ 要保護及び準要保護生徒に対して必要な扶助を行った。
- ・ 特別支援学級に就学する生徒に対して必要な扶助を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
26,970	27,016	26,598		418
主な支出内訳				
・ 教育振興助成事業				
要保護及び準要保護生徒扶助費				24,930
学用品費		456件		9,678
通学用品費		293件		621
校外活動費(宿泊を伴わないもの)		456件		972
校外活動費(宿泊を伴うもの)		164件		759
新入学生徒学用品費		153件		3,504
修学旅行費		141件		6,682
通学費		5件		357
給食費		343件		1,411
医療費		1件		2
めがね検眼・購入費		46件		944
特別支援教育就学奨励費				1,668
学用品費		27件		261
通学用品費		20件		20
校外活動費(宿泊を伴わないもの)		27件		29
校外活動費(宿泊を伴うもの)		9件		15
新入学生徒学用品費		6件		69
修学旅行費		9件		227
通学費		16件		996
給食費		25件		51
職場実習交通費				0
主な特定財源				
・ 国県支出金				756

(款) 55教育費 (項) 15中学校費 (目) 15学校建設費

◎中学校施設整備の経費

中学校施設整備事業

【 学校施設課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立中学校

意図 安全で良好な教育環境を確保するため。

効果 生徒たちが安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。

【事業の内容】

(1) 中学校施設整備事業

- ・改築検討協議会を開催し、大船中学校改築に係る基本計画を策定した。
- ・第二中学校の事後環境調査及び電波障害調査業務委託並びに校庭整備工事を行った。
- ・大船中学校の改築に向けて、地質調査、事前家屋調査及び什器等移転業務委託を行うとともに、仮設校舎を賃借した。
- ・腰越、岩瀬及び玉縄中学校の管理諸室空調設備設置工事を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

学校施設の改築(第二中学校)(4-2-4-⑥)

学校施設の改築(大船中学校)(4-2-4-⑧)

学校教育環境の充実(空調設備設置)(4-2-4-⑨)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
115,184	73,899	66,647		7,252
主な支出内訳				
・ 中学校施設整備事業				
大船中学校	改築検討協議会委員謝礼			28
第二中学校	環境調査(事後)業務委託料			682
第二中学校	電波障害調査業務委託料			0
大船中学校	地質調査業務委託料			540
大船中学校	什器等移転業務委託料			2,897
大船中学校	家屋調査(事前)業務委託料			2,489
第二中学校	事業損失補償金算定業務等委託料			808
大船中学校	仮設校舎賃借料			6,295
第二中学校	校庭整備工事請負費			39,585
腰越・岩瀬・玉縄中学校	管理諸室空調設備設置工事請負費			12,547
第二中学校	事業損失補償金			776
主な特定財源				
・ 国県支出金				
				43,132

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 5社会教育総務費

◎社会教育一般の経費

社会教育運営事業

【教育総務課・文化人権推進課】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

生涯学習:学ぶ意欲を持つ市民が学習することのできる機会や場が得られているまち

文化:文化活動が活発であり、新たな文化の創造・発信を行っているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 「生きがい」や「自己実現」のみならず、地域社会の活性化や高齢者の社会参加の促進など、豊かな地域づくりを目指すとともに、美術館の設置に向けて準備をするため。

効果 「誰もが、いつでも、どこでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価される」ような生涯学習社会を構築する。鎌倉ゆかりの美術・工芸作品の収集及び保存を図る。

【事業の内容】

(1) 美術館建設準備事業

- ・美術工芸作品収集選定委員会の開催、作品の収集、美術品保管委託を行った。
- ・(仮称)鎌倉美術館についての検討を進めた。

(2) 教育文化施設建設基金積立金

- ・教育文化施設建設の財源に充てるための基金を運用した。

(3) 社会教育運営事務

- ・社会教育委員会議を開催した。
- ・社会教育振興事業、放課後子ども教室推進事業など、社会教育全般に係る事務を行った。
- ・旧前田邸の管理業務を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

(仮称)鎌倉美術館の整備(2-2-3-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,334	10,334	8,965		1,369
主な支出内訳				
・美術館建設準備事業				
美術工芸作品収集選定委員会委員報償費				23
美術品保管委託料				1,040
美術品搬送委託料				0
・教育文化施設建設基金積立金				
教育文化施設建設基金利子積立金				1,893
・社会教育運営事務				
社会教育委員会議委員報酬 8人				328
社会教育指導員報酬 1人				1,495
事務嘱託員報酬 1人				1,320
社会教育振興事業(こども写生大会、市PTA指導者研修会)報償費				80
放課後子ども教室運営委員会委員等報償費				730
旧前田邸管理用消耗品費				97

旧前田邸管理用光熱水費	39
旧前田邸各所修繕料	65
旧前田邸庭園管理委託料	305
旧前田邸機械警備委託料	195
旧前田邸室内等定期清掃委託料	67
演奏会演奏委託料	190
家庭・地域の教育力活性化事業委託料	90
生涯学習施設蛍光管・電球処分委託料	0
市PTA連絡協議会補助金	190
市地域婦人団体連絡協議会補助金	50
主な特定財源	
・国県支出金	438

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 5社会教育総務費

◎社会教育一般の経費

職員給与費

【 教育総務課 】

【対象となる職員】

経営企画部のうち文化人権推進課(文化施設担当)  
こどもみらい部青少年課  
教育部のうち教育総務課(生涯学習センター)・中央図書館  
文化財部

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費		516,047
・ 給料	一般職	251,533
	一般職職員	52人
	再任用(短時間)	18人
・ 職員手当等		181,979
	扶養手当	3,915
	地域手当	39,444
	通勤手当	7,476
	超過勤務手当	12,754
	休日給	3,870
	管理職手当	7,498
	特殊勤務手当	96
	期末勤勉手当	96,287
	住居手当	9,736
	管理職員特別勤務手当	0
	子ども手当	903
・ 共済費		82,535
	市町村職員共済組合負担金	74,411
	社会保険料	5,235
	雇用保険料	2,889

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 5社会教育総務費

◎社会教育施設の経費

吉屋信子記念館管理運営事業

【 教育総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

生涯学習:学ぶ意欲を持つ市民が学習することのできる機会や場が得られているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 吉屋信子文学の業績をしのび、その文学を永久に保存し後世に伝えるとともに、市民の文化教養の向上を図るため。

効果 生涯学習施設として市民等の学習の場として活用する。  
吉屋信子の文学及び業績を広く市民に伝える。

【事業の内容】

(1) 吉屋信子記念館管理運営事業

・ 吉屋信子記念館の維持管理を行うとともに、一般公開業務や施設利用業務などを行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,946	2,946	2,486		460

主な支出内訳

・ 吉屋信子記念館管理運営事業

記念館光熱水費	157
各所修繕料	231
庭園管理委託料	596
管理補助業務委託料	847
機械警備委託料	547

◎社会教育施設の経費

鎚木清方記念美術館管理運営事業

【 文化人権推進課 】

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

文化:文化活動が活発であり、新たな文化の創造・発信を行っているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 鎚木清方の作品等を展示公開及び維持・管理し、鎚木美術品等の調査及び研究を行うため。

効果 鎚木清方の業績を後世に伝える。市民の教育、学術及び文化の発展に資する。

【事業の内容】

- (1) 鎚木清方記念美術館運営事業
  - ・ 指定管理者制度により、美術館の効率的な管理運営を行った。
- (2) 鎚木清方記念美術館管理事業
  - ・ 指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
48,562	48,562	48,547		15
主な支出内訳				
・ 鎚木清方記念美術館運営事業 指定管理料				45,300
・ 鎚木清方記念美術館管理事業 施設維持修繕料				3,237
建物総合損害共済保険料				10

平成23年度 鎌倉市鐮木清方記念美術館事業実施状況

(1) 展示事業

事業内容	開催期間	日数(日)	観覧者数(人)
1 (22年度からの継続)収蔵品展「日本画家と挿絵の制作 第二期 樋口一葉への憧憬」	4/1(金)～4/24(日)	21	1,618
2 特別展「清方の《娘道成寺》と明治の風情」	4/28(木)～6/1(水)	31	3,302
3 特別展「清方描く、歌舞伎、新派、文学」	6/4(土)～7/10(日)	31	3,071
4 収蔵品展「清方、物語を絵にする」	7/15(金)～8/28(日)	39	2,918
5 収蔵品展「清方、秋の情趣」	9/1(木)～10/2(日)	28	2,326
6 収蔵品展「清方描く、江戸情趣」	10/6(木)～10/30(日)	22	2,450
7 特別展「清方、三遊亭圓朝との出会いと芝居への愛慕」	11/3(木・祝)～12/9(金)	31	3,042
8 収蔵品展「新春 羽子板展」	12/14(水)～ 平成24年1/29(日)	36	2,837
9 収蔵品展「清方と舞台」【第一期】	2/7(火)～3/11(日)	30	2,638
10 収蔵品展「清方と舞台」【第二期】 ※4/15(日)まで継続	3/15(木)～3/31(土)	15	1,612
	合 計	284	25,814

(2) 普及事業

事業内容	開催期間	日数(日)	観覧者数(人)
1 美術講演会「清方の描いた歌舞伎、新派、文学」	6/7(火)	1	59
2 美術講演会「三遊亭圓朝と明治の芝居」	11/8(火)	1	60
3 ギャラリートーク(展示解説)	126回(第2・第4土等)	88	1,642
4 子ども参加プログラム「春休み親子鑑賞」	4/1(金)～4/3(日)	3	28
5 子ども参加プログラム「日本画材を使って、 三連作の「しおり」を作ろう！」	4/2(金)・4/3(土)	2	17
6 子ども参加プログラム「日本画材を使って 絵を描き「掛軸」にしよう！」	7/28(木)・7/29(金)・ 8/5(金)	3	59
7 子ども参加プログラム「夏休み親子鑑賞」	7/15(金)～8/28(日)	39	320
8 子ども参加プログラム「春休み親子鑑賞」	3/24(土)～3/31(土)	7	37
9 学芸員実習	8/2(火)～8/6(土)・ 24(水)・30(火)	7	5
10 市民講座(無料)	4/13(水)・15(金)～ 17(日)	4	32
11 高校生インターンシップ	8/3(水)～5(金)	3	1
	合 計	158	2,260

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 10文化財保護費

◎保護整備の経費

調査・整備事業

文化財課

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 有形・無形文化財、民俗文化財、記念物等の保護及び保存と埋蔵文化財を記録保存し、その活用を図るため。

効果 文化財を後世に伝えるため保護及び保存し、その活用を図る。

【事業の内容】

(1) 調査・整備事業

- ・文化財の指定、指定文化財所有者への適正な管理に対する奨励金の交付、発掘調査による埋蔵文化財の記録保存を行った。
- ・発掘調査に伴い出土した遺物の整理を行い、適正かつ効率的な管理・保管を行った。
- ・公有地化した史跡の維持管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
123,870	113,667	109,180		4,487
主な支出内訳				
・調査・整備事業				
文化財専門委員報酬 10人				338
市内遺跡発掘調査研究嘱託員等報酬 2人				4,510
出土品整理アルバイト賃金				4,856
発掘調査員賃金				41,816
出土品整理調査員賃金				958
出土品点検・管理作業員賃金				7,107
市指定文化財管理奨励金				2,275
出土品整理保管箱等発掘関係消耗品費				2,632
埋蔵文化財緊急調査報告書等印刷製本費				1,355
出土遺物保存処理業務委託料				279
史跡管理柵設置業務委託料				195
確認調査発掘削業務委託料				1,591
分室警備業務委託料				321
発掘調査作業業務委託料				9,401
花粉分析等業務委託料				497
空中写真撮影業務委託料				273
史跡等維持管理委託料				2,807
庚申塔等整備等業務委託料				0
出土品保管箱運搬業務委託料				210
出土品保管箱運搬作業業務委託料				1,109
発掘調査用機材運搬業務委託料				259
分室敷地内草刈り業務委託料				0
文化財分室管理業務委託料				1,992
コピー機保守業務委託料				34

出土遺物水洗い等業務委託料	18,270
発掘調査用機材賃借料	429
文化財システム用パソコン賃借料	1,905
主な特定財源	
・ 国県支出金	67,879

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 10文化財保護費

◎保護整備の経費

史跡買収事業

文化財課

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境: 豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

【事業の目的】

対象 国指定史跡地の土地所有者

意図 国指定史跡の公有地化により史跡を保存するため。

効果 国指定史跡の私有地の100%公有地化を図る。

【事業の内容】

(1) 史跡買収事業

- ・国・県の補助を受け、史跡北条氏常盤亭跡、大町釈迦堂口遺跡(前年度からの事故繰越し)の史跡買収を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

史跡の公有地化(2-1-1-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
177,215	722,372	720,617		1,755
主な支出内訳				
・ 史跡買収事業				
史跡北条氏常盤亭跡				
土地鑑定委託料				200
土地購入費				119,921
大町釈迦堂口遺跡				
土地鑑定委託料				42
土地購入費(前年度からの事故繰越し)				568,797
工作物等補償費(前年度からの事故繰越し)				31,522
工作物等補償費				135
主な特定財源				
・ 国県支出金				580,302
・ 地方債				106,700

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 10文化財保護費

◎保護整備の経費

文化財保存・修理助成事業

文化財課

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

【事業の目的】

対象 指定文化財の所有者等

意図 指定文化財等の適正な保存管理とその活用を図り、後世に伝えるため。

効果 指定文化財等の適正な保存管理とその活用を図る。

【事業の内容】

(1) 文化財保存・修理助成事業

- ・指定文化財等の適正な保存管理とその活用を図るために必要な費用に対し補助を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

文化財の保存修理(国・県指定文化財)(2-1-4-①)

文化財の保存修理(市指定文化財)(2-1-4-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,854	12,349	12,273		76

主な支出内訳

・文化財保存・修理助成事業

面掛行列保存育成事業補助金	60
鎌倉文化財防災連絡協議会事業補助金	4,129
鎌倉市郷土芸能保存協会育成事業補助金	147
国指定重要文化財建造物建長寺唐門保存修理事業補助金	2,055
国指定重要文化財竺仙梵僊・済川若楫墨蹟保存修理事業補助金	325
県指定重要文化財旧内海家住宅保存修理事業補助金	4,925
市指定天然記念物タブノキ保存修理事業補助金	497
市指定文化財緊急保存修理事業補助金(市指定天然記念物カイドウ)	135

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 10文化財保護費

◎保護整備の経費

公開宣伝事業

文化財課

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 市内に所在する文化財を紹介し、郷土への理解を深めるとともに、文化財愛護の精神の高揚を図るため。

効果 郷土への理解を深めるとともに、文化財愛護の精神の高揚を図ることにより、文化財を保護・保存し、文化財を後世に伝える。

【事業の内容】

(1) 公開宣伝事業

- 郷土芸能大会、文化財めぐり、遺跡調査・研究発表会の実施や、鎌倉の埋蔵文化財(前年度からの事故繰越し含む)等の出版物の刊行等を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
887	1,051	870		181
主な支出内訳				
・公開宣伝事業				
郷土芸能大会消耗品費				40
「鎌倉の埋蔵文化財14」印刷製本費(前年度からの事故繰越し)				164
「鎌倉の埋蔵文化財15」印刷製本費				164
郷土芸能大会ポスター等印刷製本費				154
市指定文化財標柱等設置委託料				141
郷土芸能大会栈敷設置業務委託料				178

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 10文化財保護費

◎保護整備の経費

<b>永福寺跡環境整備事業</b>	【 文化財課 】
-------------------	----------

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

【事業の目的】

対象 国指定史跡永福寺跡

意図 国指定史跡永福寺跡保存整備基本計画に基づき史跡を保存・整備し、公開活用を図るため。

効果 歴史教育の場として学校教育や生涯学習に提供し、幅広く活用することができる。

【事業の内容】

(1) 永福寺跡環境整備事業

- ・ 国の補助を受け、国指定史跡永福寺跡の環境整備のため、環境整備工事(その2)、同設計、同工事監理、三堂基壇復元整備積算、苑池復元整備補足設計を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

国指定史跡永福寺跡の環境整備(2-1-2-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
59,201	55,633	53,812		1,821
主な支出内訳				
・ 永福寺跡環境整備事業				
史跡永福寺跡整備委員会謝礼				410
史跡永福寺跡整備委員会(部会)謝礼				0
史跡永福寺跡環境整備工事(その2)設計業務委託料				1,806
史跡永福寺跡環境整備工事(その2)監理業務委託料				5,261
史跡永福寺跡三堂基壇復元整備積算業務委託料				2,037
史跡永福寺跡苑池復元整備補足設計業務委託料				1,806
史跡永福寺跡橋復元実施設計業務委託料				0
史跡永福寺跡環境整備工事(その2)工事請負費				42,482
主な特定財源				
・ 国県支出金				26,902
・ 地方債				18,500

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 10文化財保護費

◎保護整備の経費

**博物館整備事業**

【 文化財課 】

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

【事業の目的】

対象 博物館

意図 発掘調査出土品、民俗資料及び中世鎌倉を中心とした鎌倉の歴史資料等の整理、保管、研究、公開及び学習の場となる博物館を開設するため。

効果 発掘調査出土品及び中世鎌倉を中心とした鎌倉の歴史資料等を基に中世鎌倉の研究成果を発信する。世界遺産登録に寄与する。

【事業の内容】

- (1) 博物館整備事業  
・ (仮称)鎌倉博物館の検討を進めた。

【中事業に含まれる実施計画事業】

博物館の整備(2-1-4-④)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,418	5,418	5,418		0

主な支出内訳

- ・ 博物館整備事業  
文化財課分室プレハブ賃借料 5,418

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 10文化財保護費

◎保護整備の経費

国指定史跡環境整備事業

文化財課

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境: 豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

【事業の目的】

対象 国指定史跡

意図 世界遺産登録の対象遺産とする予定の国指定史跡である切通、北条氏常盤亭跡及び一升枿遺跡などを整備し、公開・活用するため。国指定史跡亀ヶ谷坂は史跡の保護・保存と通行の安全確保のため。

効果 世界遺産の対象となる国指定史跡の活用を図る。

国指定史跡亀ヶ谷坂の保護・保存と通行の安全確保を図る。

【事業の内容】

(1) 国指定史跡環境整備事業

・世界遺産登録の対象遺産となる予定の国指定史跡の維持管理を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

国指定史跡の環境整備(2-1-2-③)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,136	9,136	9,045		91

主な支出内訳

・国指定史跡環境整備事業

鎌倉市史跡等保存活用検討学識者等謝礼

10

史跡維持管理業務委託料

8,999

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 15生涯学習センター費

◎生涯学習センターの経費

生涯学習センター管理運営事業

【 教育総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

生涯学習:学ぶ意欲を持つ市民が学習することのできる機会や場が得られているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 学習活動を展開できる場の確保と利用しやすく質の高い魅力的な施設作りを進めるため。

効果 「いつでも」「どこでも」「だれもが」気軽に学習できる環境の整備・充実を図る。

【事業の内容】

(1) 生涯学習センター運営事務

・生涯学習センター管理業務補助嘱託員の配置や消耗品の購入など、生涯学習センターの運営に必要な事務を行った。

(2) 生涯学習センター管理事業

・生涯学習センターの総合管理、各所修繕や生涯学習ネットワークシステムの保守管理など、施設の維持管理を行った。

・前年度からの繰越明許費により、鎌倉生涯学習センター電話交換設備取替修繕及び鎌倉生涯学習センター舞台機構設備修繕を行った。

(3) 生涯学習センター推進事業

・市民ボランティアである鎌倉市生涯学習推進委員会の企画運営による各種講座・イベントの開催や生涯学習情報誌「鎌倉萌」の発行、生涯学習センターフェスティバルの開催、生涯学習プランの進行管理方策の検討等の推進事業を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

生涯学習プランの修正(4-3-6-①)

鎌倉生涯学習センターの改修(4-3-3-⑧)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
180,080	182,665	177,431		5,234
主な支出内訳				
・生涯学習センター運営事務				
生涯学習センター管理業務補助嘱託員報酬 21人				21,766
一般事務用・センター運営用消耗品費				2,085
・生涯学習センター管理事業				
鎌倉生涯学習センター等光熱水費				11,851
各所修繕料				7,631
鎌倉生涯学習センター電話交換設備取替修繕料(前年度からの繰越明許費)				5,028
鎌倉生涯学習センター舞台機構設備修繕料(前年度からの繰越明許費)				4,095
鎌倉生涯学習センター総合管理業務委託料				26,211
鎌倉生涯学習センター設備保守点検委託料				2,371
ボランティア用パソコンLAN配線工事等委託料				304
鎌倉生涯学習センターホールピアノ保守点検委託料				100
鎌倉生涯学習センターホール機構管理運営業務委託料				13,799
深沢学習センター舞台吊物保守点検委託料				63

玉縄学習センター分室総合管理業務委託料	7,396
玉縄学習センター分室設備保守点検委託料	285
玉縄学習センター分室自動ドア保守点検委託料	39
コピー機保守点検委託料	243
機械警備業務委託料	389
学校開放施設管理委託料	5,440
鎌倉生涯学習センター土地賃借料	31,325
生涯学習ネットワークシステム機器賃借料	10,010

・生涯学習センター推進事業

事務補助嘱託員報酬 3人	3,084
生涯学習推進協議会委員報償費	72
新春ギャラリー展謝礼	400
生涯学習推進事業実施委託料	7,520
生涯学習情報誌「鎌倉萌」編集作成委託料	4,500
大学等公開講座事業委託料	300

・主な特定財源

国県支出金	7,891
-------	-------

・生涯学習センター利用状況

鎌倉生涯学習センター	腰越学習センター	深沢学習センター	大船学習センター	玉縄学習センター
9,122件	3,607件	5,568件	3,423件	5,867件
323,938人	54,272人	93,809人	62,358人	110,183人

合計 27,587件  
644,560人

・生涯学習センター事業

(単位:人)

	鎌倉生涯 学習センター	腰越 学習センター	深沢 学習センター	大船 学習センター	玉縄 学習センター
学習センターフェスティバル	8,682	2,175	4,892	1,726	3,305
推進事業のイベント・講座	3,397	1,212	921	556	992
新春ギャラリー展	2,648	-	-	-	-
合計(人)	14,727	3,387	5,813	2,282	4,297

・大学等公開講座事業及び参加者

種別	実施回数	参加者
大学等公開講座事業	6	150
地域学習交流事業	10	193

(早見芸術学園)

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 20青少年育成費

◎青少年育成の経費

育成事業

【 青少年課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

青少年育成: 青少年が健全に成長・発達しているまち

【事業の目的】

対象 青少年等

意図 地域社会における青少年等の健全育成のため。

青少年の健全育成の指針となる基本理念・基本目標・取組方針を定めるため。

青少年の非行・問題行動の早期発見とその指導を行うため。

効果 地域の青少年指導者として健全育成に関与するとともに、子ども達が様々な体験を通し心身ともに健やかに成長することを図る。

青少年が心身ともに健やかに成長し、個性豊かな人間形成を図り、自立できるよう、家庭・学校・地域を基盤とする良好な環境づくりを進める。

青少年の非行・問題行動への取り組みを図る。

【事業の内容】

(1) 育成事業

- ・研修会、講演会を開催し青少年指導員としての活動内容の向上に努めた。
- ・キャンプ等、小学生を対象とした各種事業を実施した。
- ・成人のつどいを実施した。
- ・子ども・若者育成プラン策定委員会を開催し、プランを策定した。
- ・子ども・若者育成プランの推進を図るため、子ども・若者育成プラン推進協議会を開催した。
- ・各中学校区を中心に市内をパトロールした。

【中事業に含まれる実施計画事業】

- ・青少年健全育成プランの策定(4-4-1-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,764	6,764	6,450		314
主な支出内訳				
・ 育成事業				
青少年指導員報酬 67人				1,798
青少年問題協議会委員報酬 8人				80
街頭指導員報酬 11人				216
成人のつどい実行委員会等謝礼				119
子ども・若者育成プラン策定委員会委員謝礼				136
子ども・若者育成プラン推進協議会委員謝礼				112
育成事業委託料				500
ジュニアリーダーズクラブ研修事業委託料				40
成人のつどい事業委託料				1,600
成人のつどい会場使用料				267
青少年指導員連絡協議会補助金				417
青少年協会補助金				73
子ども会補助金				890

主な特定財源  
・ 国県支出金

288

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 20青少年育成費

◎青少年施設の経費

青少年会館管理運営事業

【 青少年課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

青少年育成: 青少年が健全に成長・発達しているまち

【事業の目的】

対象 青少年

意図 交流と活動の場を提供することにより、青少年の自立を促すため。

効果 青少年の健全育成に寄与する。

【事業の内容】

(1) 青少年会館運営事業

・ 様々な年齢層の青少年を対象に、各種の講座を開催した。

(2) 青少年会館管理事業

・ 鎌倉青少年会館及び玉縄青少年会館の維持管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
36,814	35,627	32,638		2,989
主な支出内訳				
・ 青少年会館運営事業				
会館嘱託員報酬 5人				7,632
会館事務補助嘱託員報酬 3人				3,084
臨時的任用職員賃金				1,596
各種講座の講師謝礼				2,779
会館嘱託員費用弁償				632
会館運営用消耗品費				366
・ 青少年会館管理事業				
会館管理用消耗品費				935
会館光熱水費				4,337
青少年会館維持修繕料				1,658
鎌倉青少年会館昇降機設備点検手数料				743
消防用設備点検等手数料				680
会館清掃委託料				2,742
会館夜間等管理業務委託料				2,539
会館機械警備委託料				1,000
玉縄青少年会館空調配管状況調査委託料				153
会館自動ドア点検等委託料				862
簡易印刷機等賃借料				578
青少年会館講座用備品購入費				0

◎図書館の経費

図書館管理運営事業

【 中央図書館 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

生涯学習:学ぶ意欲を持つ市民が学習することのできる機会や場が得られているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 図書等資料を収集、整理・保存して一般公衆の利用に供し、生活に即した教養等に資するため。

効果 市民自らが文化的教養を高め、自己判断力の向上を目指すとともに、調査・研究等に活用されること。

【事業の内容】

(1) 資料収集・貸出事業

・効果的な資料収集を図るとともに、利用者のニーズに則した貸出業務、インターネット予約受付などを実施した。

(2) 図書館運営事務

・図書館業務に必要な嘱託員の配置と諮問機関としての図書館協議会の運営を図った。

(3) 図書館管理事業

・図書館の施設維持管理をはかり、良好な状態で利用できるように努めた。

【中事業に含まれる実施計画事業】

図書館利用サービスの充実(4-3-3-②)

ブックスタート事業の推進(4-3-3-③)

図書館開館100周年記念行事の実施(4-3-3-④)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
150,558	149,458	144,883		4,575
主な支出内訳				
・資料収集・貸出事業				
近代史資料調査収集室嘱託員報酬 1人				1,680
百周年記念講演等謝礼				348
一般図書資料等消耗品費				34,675
百周年記念絵葉書印刷製本費				278
百周年記念誌制作委託料				832
百年史資料整理委託料				1,627
所蔵貴重資料整理委託料				4,694
巡回業務等委託料				4,282
コンピュータ機器等賃借料				25,286
鎌倉市図書館振興基金寄付積立金				118
・図書館運営事務				
図書館協議会委員報酬 4人				84
図書館業務嘱託員報酬 37人				44,222
ブックスタート協力者謝礼				140
図書館業務嘱託員費用弁償				2,236
資料整理文具等消耗品費				1,508

ブックスタート図書等消耗品費	1,337
・ 図書館管理事業	
図書館光熱水費	4,798
各所修繕料	2,289
電信料	831
総合管理業務委託料	7,308
設備等保守管理業務(夜間開館分)委託料	212
総合警備業務委託料	476
電動書架保守点検業務委託料	143
ボイラー清掃等業務委託料	135
冷凍機保守点検業務委託料	139
各種水槽清掃業務等委託料	317
・ 主な特定財源	
国県支出金	6,321

平成23年度中央図書館事業実施状況

本年度購入した資料	25,422点
〃 寄贈を受けた資料	7,978点
〃 廃棄した資料	34,371点
所蔵資料数	611,649点

・ 貸出利用状況

	貸出登録者	貸出利用者	貸出資料数	予約受付件数
中央図書館	97,997人	延142,213人	468,808冊(点)	317,053件
腰越図書館		延69,005人	242,291冊(点)	21,653件
深沢図書館		延79,851人	268,278冊(点)	24,756件
大船図書館		延100,459人	339,889冊(点)	27,658件
玉縄図書館		延67,813人	241,154冊(点)	18,318件
小計	97,997人	延459,341人	1,560,420冊(点)	409,438件
団体貸出	9団体	—	2,567冊(点)	—
合計	97,997人、9団体	延459,341人	1,562,987冊(点)	409,438件

・ その他の業務

	資料相談件数	複写サービス
中央図書館	12,900件	65,913枚
腰越図書館	2,278件	8,334枚
深沢図書館	10,043件	7,928枚
大船図書館	6,804件	12,107枚
玉縄図書館	4,706件	7,151枚
合計	36,731件	101,433枚

・ 視聴覚ライブラリーの使用

貸出資料数	
16mmフィルム	156点
視覚障害者用録音テープ	887点
デージー(視覚障害者用CD)	137点
貸出機器数	312台

・ 行事实施状況

	実施回数	参加人員
おはなし会	126 回	1,271 人
ブックスタート	48 回	2,158 人
講演会	18 回	852 人

## ◎国宝館の経費

## 国宝館管理運営事業

【 鎌倉国宝館 】

## 【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

健やかで心豊かに暮らせるまち

生涯学習:学ぶ意欲を持つ市民が学習することのできる機会や場が得られているまち

## 【事業の目的】

対象 市民等

意図 鎌倉ゆかりの文化財を収集、受託、保管し安全に後世に伝えるとともに、調査・研究、展示をとおして市民等の利用に供するため。

効果 現在国宝7件45点、重文92件889点をはじめ、館蔵品・寄託品合わせて1,000件4,800点を超える収蔵品を保管し、文化財の保全と活用を図る。

## 【事業の内容】

## (1) 国宝館運営事業

- ・ 国宝館を円滑に運営するため国宝館協議会を開催し、また、非常勤嘱託員及び臨時的任用職員を雇用了。
- ・ 財団法人氏家浮世絵コレクションの円滑な運営を図るため補助金を交付した。

## (2) 資料収集・展示出版事業

- ・ 特別展・平常展を開催し、また、関係図書を出版・頒布して市民等の利用に供した。
- ・ 所蔵資料の保存修理を行った。
- ・ 前年度からの事故繰越しとなった鎌倉国宝館リーフレット印刷製本事業を行った。

## (3) 国宝館管理事業

- ・ 国宝館の適切な維持管理を行った。

## 【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
63,703	63,838	59,951		3,887
主な支出内訳				
・ 国宝館運営事業				
国宝館協議会委員報酬 4人				74
非常勤特別職員報酬 1人				3,240
学芸嘱託員報酬 1人				1,458
学芸業務補助臨時的任用職員賃金				1,370
非常勤特別職員・学芸嘱託員費用弁償				124
パソコン保守等委託料				25
氏家浮世絵コレクション補助金				546
・ 資料収集・展示出版事業				
出品等謝礼				2,051
観覧券・ポスター・図録等印刷製本費				3,624
鎌倉国宝館リーフレット印刷製本費(前年度からの事故繰越し)				135
美術品運搬料				2,876
展示補助業務委託料				378
展示案内看板・懸垂幕製作委託料				217
資料撮影業務委託料				240
「政子の手箱」保存修理委託料				247

・ 国宝館管理事業	
国宝館光熱水費	7,428
各所修繕料	1,861
昇降機保守検査等手数料	1,114
総合管理業務委託料	16,128
空調設備自動制御機器保守点検委託料	1,556
空調設備保守点検委託料	571
殺虫燻蒸委託料	2,581
機械警備委託料	309
殺虫燻蒸時臨時警備業務委託料	0
正月臨時開館業務委託料	528
自動ドア保守点検等委託料	378
土地賃借料	8,437

名 称	会 期	日数	入場者数	観 覧 料
平常展	4/ 1 ~ 4/17	日 15	人 1,865	円 502,350
『鎌倉の至宝－国宝・重要文化財－』	4/21 ~ 5/29	35	7,913	3,058,940
平常展	6/ 2 ~ 7/ 3	28	5,273	1,003,450
『仏像入門～ミホトケをヒモトケ～』	7/ 7 ~ 8/28	46	7,500	2,488,460
『国宝鶴岡八幡宮古神宝』	9/ 1 ~10/10	35	6,077	1,979,580
『鎌倉×密教』	10/15 ~11/27	38	15,131	7,229,150
『肉筆浮世絵の美－氏家浮世絵コレクション－』	1/ 1 ~ 2/12	38	5,392	1,722,810
『ひな人形』	2/17 ~ 3/31	38	6,601	2,039,990
合 計		273	55,752	20,024,730

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 35文学館費

◎文学館の経費

文学館管理運営事業

【 文化人権推進課 】

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

文化:文化活動が活発であり、新たな文化の創造・発信を行っているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 観覧や教養及び調査・研究に資するため。

効果 鎌倉ゆかりの文学及び文学者に対する理解を深めることができる。

【事業の内容】

(1) 文学館管理事業

- ・ 指定管理者制度により、文学館の効率的な管理運営を行った。
- ・ 指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、バルコニー右側手摺を修繕した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
68,344	70,462	70,338		124

主な支出内訳

・ 文学館管理事業

各所修繕料	1,194
建物総合損害共済保険料	104
指定管理料	67,000
バルコニー右側手摺修繕料(前年度からの繰越明許費)	2,040

平成23年度鎌倉文学館事業実施状況

(1) 展示事業

事業内容	開催期間	日数(日)	観覧者数(人)
1 (22年度から継続)収蔵品展 鎌倉文人録シリーズ5 「華やかな世界をつむぐシナリオ作家・劇作家in Kamakura」	4/1(金)～4/24(日)	21	2,808
2 特別展 「米原万里展」	4/29(金)～7/10(日)	70	43,818
3 特別展 子どもたちへ、未来へシリーズ① 「かこさとしの世界」	7/16(土)～ 9/25(日)	64	17,692
4 特別展 「芥川龍之介と久米正雄」	10/8(土)～ 12/18(日)	68	19,811
5 収蔵品展 鎌倉文人録シリーズ⑥ 「壮大 痛快 涙あり -歴史・時代小説-」 (24年度へ継続)	12/23(金)～3/31 (土)	82	9,732
6 常設展「鎌倉ゆかりの文学」※展示替 年4回	4/1(金)～3/31(土)		
	合 計	305	93,861

(2) 普及事業

事業内容	開催期間	日数(日)	観覧者数(人)
1 文学講演会 「米原万里」	5/15(日)	1	250
2 文学講演会 「壮大・痛快・涙あり-歴史・時代小説」	3/10(土)	1	117
3 古典講座 「文学と酒仙」	10/18(火)	1	23
4 文学講座 「芥川・久米の俳句」	10/27(木)	1	30
5 文学講座 「芥川龍之介と久米正雄」	11/13(日)	1	32
6 文学講座 「王朝文学の楽しみ」	11/14(月)	1	28
7 文学講座 「耳で聞く芥川龍之介と久米正雄」	11/19(土)・26(土)	2	35
8 文学講座 「菊池寛「久米正雄宛書簡」が語ること」	11/23(水)	1	22
9 古典文学講座「天広丸 狂歌酒百首」	2/22(水)	1	24
10 資料解説講座 「バラと文学について」	5/27(金)	1	10
11 資料解説講座 「貸本屋鎌倉文庫」	11/3(木)	1	25
12 文学散歩1 「佐助周辺」	5/12(木)・17(火)・ 18(水)	3	72
13 文学散歩2 「由比ガ浜・由比若宮周辺」	11/2(水)・4(金)・8 (火)・9(水)	4	55
14 文学散歩3 「極楽寺・長谷周辺」	3/14(水)・15(木)・ 21(水)・22(木)	4	99
15 子ども参加プログラム 「光しよくばいおもしろ実験教室」	7/27(水), 8/23 (火)	2	71
16 子ども参加プログラム 「おはなし会」	8/2(火)・28(日), 9/6(火)・16(金)	4	241
17 子ども参加プログラム 「あなたのいえ わたしのいえ ちっちゃな家をつくりましょう」	8/4(木)	1	60
18 子ども参加プログラム 「紙しばい しろいやさしいぞうのはなし」	8/10(水), 9/25(日)	2	178
19 子ども参加プログラム 「こども朗読クラブ」	3/25(日)	1	15
20 子ども参加プログラム 「春を見つけにいきましょう」	3/29(木)	1	29
21 子ども参加プログラム 「角野栄子『魔女の宅急便』と わたし」	3/31(土)	1	46
22 秋の文学スタンプラリー	11/1(火)～30(水)	29	725
23 クリスマスワークショップ	12/23(金)～25(日)	3	48
24 バレンタイントーク	2/4(土)・5(日)・11 (土)・12(日)・14 (火)	5	70
	合 計	72	2,305

(款) 55教育費 (項) 25保健体育費 (目) 5保健体育総務費

◎保健体育一般の経費

保健体育運営事業

【 スポーツ課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

スポーツ・レクリエーション:市民が自らの健康状態に応じてスポーツやレクリエーションを楽しむことができるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 活動団体への指導・援助や、関係団体との協調を図るため。

効果 スポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

【事業の内容】

(1) 保健体育運営事務

- ・関係団体への指導・援助の充実や、団体の組織化や連携を強化した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,914	9,926	9,573		353

主な支出内訳

・保健体育運営事務

スポーツ推進審議会委員報酬 7人

72

スポーツ推進委員報酬 64人

3,021

事務補助嘱託員報酬 2人

2,049

スポーツ推進委員費用弁償

64

事務補助嘱託員費用弁償

189

体育協会補助金

3,069

レクリエーション協会補助金

187

(款) 55教育費 (項) 25保健体育費 (目) 5保健体育総務費

◎保健体育一般の経費

職員給与費

職員課

【対象となる職員】

市民活動部スポーツ課

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費			68,389
・ 給料	一般職		33,335
	一般職職員	7人	
	再任用(短時間)	2人	
・ 職員手当等			24,819
	扶養手当		666
	地域手当		5,242
	通勤手当		651
	超過勤務手当		2,486
	休日給		102
	管理職手当		945
	期末勤勉手当		13,131
	住居手当		1,524
	管理職員特別勤務手当		72
・ 共済費			10,235
	市町村職員共済組合負担金		10,198
	雇用保険料		37

(款) 55教育費 (項) 25保健体育費 (目) 5保健体育総務費

◎保健体育一般の経費

各種スポーツ行事事業

【 スポーツ課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

スポーツ・レクリエーション:市民が自らの健康状態に応じてスポーツやレクリエーションを楽しむことができるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 身近なところで、自主的に、気軽に楽しむことができるスポーツの振興を図るとともに、指導者の養成と資質向上を図るため。

効果 市民スポーツ・レクリエーションの推進やスポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

【事業の内容】

(1) 各種スポーツ行事事業

- ・市民向けのスポーツ行事を開催するとともに、スポーツ指導者の育成なども行い、地域に根付いたスポーツの促進を図った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
8,464	8,464	8,176		288

主な支出内訳

・各種スポーツ行事事業

体育指導員報酬 1人	1,294
講師謝礼	479
市町村対抗駅伝競走大会等委託料	180
各種目別市民スポーツ行事委託料	977
地区スポーツ振興会協議会スポーツ行事委託料	4,544
健康ウォーク委託料	200
鎌倉市演武大会委託料	80
生涯スポーツ普及事業委託料	205
スポーツ・レクリエーションフェア開催委託料	155

(款) 55教育費 (項) 25保健体育費 (目) 5保健体育総務費

◎保健体育一般の経費

学校体育施設開放事業

【 スポーツ課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

スポーツ・レクリエーション:市民が自らの健康状態に応じてスポーツやレクリエーションを楽しむことができるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 地域の学校体育施設を開放することで、身近なところで気軽に楽しめるスポーツ・レクリエーションを振興するため。

効果 市民スポーツ・レクリエーションの推進を図る。

【事業の内容】

(1) 学校体育施設開放事業

- ・ 地域に身近な学校の体育館・校庭・プールを開放し、身近なところでスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境を提供した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
17,633	17,621	16,779		842

主な支出内訳

・ 学校体育施設開放事業

学校体育施設開放消耗品費	557
学校プール放射能検査手数料	312
夜間照明設備等修繕料	1,076
運営協議会業務委託料	375
学校プール監視業務委託料	14,175
夜間照明設備保守点検業務委託料	189

◎体育施設の経費

体育施設管理運営事業

【 スポーツ課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

スポーツ・レクリエーション:市民が自らの健康状態に応じてスポーツやレクリエーションを楽しむことができるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 市民等がスポーツ施設で気軽に楽しむことができるよう、スポーツ施設の適正な管理やスポーツに関する情報の発信を行うため。

効果 より多くの市民等がスポーツ施設の利用が行えるように図る。

【事業の内容】

(1) 体育施設運営事業

・市民の「だれもが」「いつでも」「どこからでも」スポーツ施設の予約や抽選、空き状況の確認ができるよう、神奈川県公共施設利用予約システムの適正な運用を行った。

(2) 体育施設管理事業

・市民が身近なところで、気軽に参加でき、また、自ら主体的にスポーツ・レクリエーションが行えるよう、場の提供を行った。

・指定管理者制度により、スポーツ施設の効率的な管理運営を行った。

・大船体育館バスケットボールゴール維持修繕について、修繕完了期限までに仕様で示す施工内容の一部が完了しなかったため、翌年度へ繰越しを行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

生涯学習施設のネットワーク化(スポーツ施設)(4-5-3-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
195,272	175,857	165,241	1,187	9,429
主な支出内訳				
・ 体育施設運営事業				
スポーツ施設予約システムインターネット利用電信料				954
スポーツ施設予約システム機器賃借料				1,305
県市町村電子自治体共同運営負担金				1,740
・ 体育施設管理事業				
スポーツ施設関係消耗品費				3,342
光熱水費				7,677
スポーツ施設各所修繕料				19,634
海浜公園水泳プール放射能検査手数料				158
大船体育館バスケットボールゴール維持修繕料(翌年度への事故繰越し)				0
スポーツ施設機械警備委託料				1,122
バスケットボールゴール保守点検業務委託料				165
海浜公園水泳プール管理及び監視等業務委託料				15,645
海浜公園水泳プール水槽清掃業務委託料				275
海浜公園水泳プールろ過機等保守点検業務委託料				249
海浜公園水泳プール自動券売機保守点検委託料				53

西御門テニスコート管理業務委託料	4,009
深沢多目的スポーツ広場トイレ清掃業務委託料	157
スポーツ施設指定管理料	81,015
見田記念体育館機械警備委託料	244
駐車場料金徴収委託料	1,890
海浜公園水泳プール耐震診断業務委託料	1,102
海浜公園水泳プール更衣室棟等賃貸借料	11,130
西御門テニスコート土地賃借料	2,810
駐車場管制設備賃借料	6,931
エアコン設置備品購入費(鎌倉体育館)	987
エアコン設置備品購入費(大船体育館)	497
指定管理者減免補填負担金	1,151
指定管理者利用料補填負担金	16
指定管理者リスク分担金	267

(款) 55教育費 (項) 25保健体育費 (目) 10体育施設費

◎体育施設の経費

**体育施設整備事業**

【 スポーツ課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

スポーツ・レクリエーション:市民が自らの健康状態に応じてスポーツやレクリエーションを楽しむことができるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 多様なニーズに対応できる施設整備を進め、スポーツを身近なものにしていくため。

効果 スポーツ施設の整備を行う。

【事業の内容】

(1) 体育施設整備事業

- ・市民が身近でスポーツを行えるようにするため、PFI事業により整備した「こもれび山崎温水プール」のサービスをPFI事業者から購入して市民に提供した。

(2) スポーツ施設建設基金積立金

- ・スポーツ施設を建設するための基金を運用した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

スポーツ施設の整備(4-5-3-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
85,105	85,105	85,072		33
主な支出内訳				
・ 体育施設整備事業				
運営協議会委員謝礼				0
温水プール管理運営委託料				1,863
温水プール施設賃借料				83,104
・ スポーツ施設建設基金積立金				
スポーツ施設建設基金利子積立金				105
主な特定財源				
・ 国県支出金				9,400

(款) 60公債費 (項) 5公債費 (目) 5元金

◎長期債償還の経費

元金償還金

【 財政課 】

【事業の内容】

- (1) 元金償還金  
 ・長期債に係る元金償還金を支出した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,220,661	4,220,661	4,220,660		1

主な支出内訳

・元金償還金	
財政融資資金償還金	2,606,600
地方公共団体金融機構償還金	13,382
旧郵政公社資金償還金	904,001
全国市有物件災害共済会償還金	30,746
神奈川県市町村振興協会償還金	202,614
神奈川県償還金	162,518
市中銀行等償還金	300,799

平成23年度借入状況

事業名	借入額	借入先
腰越漁港改修整備事業	59,700	財政融資資金 59,700
大船駅西口整備事業	530,500	財政融資資金 530,500
大船駅西口公共広場等整備事業	141,000	市町村振興協会 141,000
道路新設改良事業	72,100	財政融資資金 72,100
公園緑地事業	958,400	財政融資資金 958,400
交通安全対策事業	17,700	財政融資資金 17,700
消防車両購入事業	124,300	市町村振興協会 111,300
		市有物件災害共済会 13,000
学校教育施設等整備事業	11,200	財政融資資金 11,200
大船小学校特別支援教室改修工事	12,600	財政融資資金 12,600
腰越中学校プール管理棟改築工事	29,200	市町村振興協会 29,200
大町釈迦堂口遺跡土地購入事業	90,300	財政融資資金 90,300
史跡永福寺跡環境整備事業	18,500	財政融資資金 18,500
史跡北条氏常盤亭跡土地購入事業	16,400	財政融資資金 16,400
臨時財政対策債	984,000	財政融資資金 984,000
合 計	3,065,900	

22年度末現在高	23年度償還額	23年度借入額	23年度末現在高
43,572,043	4,220,660	3,065,900	42,417,283

(款) 60公債費 (項) 5公債費 (目) 10利子

◎長期債償還の経費

支払利子

【

財政課

】

【事業の内容】

(1) 支払利子

- ・長期債償還に伴う利子を支出した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
811,468	749,300	749,010		290

主な支出内訳

・支払利子

財政融資資金利子	439,166
地方公共団体金融機構利子	2,447
旧郵政公社資金利子	184,987
全国市有物件災害共済会利子	461
神奈川県市町村振興協会利子	49,080
神奈川県利子	22,954
市中銀行等利子	49,915

(款) 60公債費 (項) 5公債費 (目) 10利子

◎一時借入金の経費

借入金利子

【 財政課 】

【事業の内容】

(1) 借入金利子

・ 財政調整基金等の繰替運用に伴う利子を支出した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
700	700	338		362

主な支出内訳

・ 借入金利子

一時借入金利子

338

(款)65諸支出金 (項)5土地開発公社費 (目)5土地開発公社費

◎鎌倉市土地開発公社の経費

利子負担金

【 管財課 】

【事業の内容】

(1) 利子負担金

- ・鎌倉市土地開発公社の健全経営のため、公社借入金に対する利子の負担を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
45,911	35,511	34,825		686

主な支出内訳

・利子負担金

鎌倉市土地開発公社利子負担金

34,825

(款)65諸支出金 (項)5土地開発公社費 (目)5土地開発公社費

◎鎌倉市土地開発公社の経費

貸付金

【 財政課 】

【事業の内容】

(1) 貸付金

・ 鎌倉市土地開発公社の健全経営のため、資金の貸付けを行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,000,000	1,000,000	1,000,000		0

主な支出内訳

・ 貸付金

鎌倉市土地開発公社貸付金

1,000,000